

# ペット館ニュース11月号

## アクアニュース

早くも11月になりました。慌ただしく1年が過ぎていきますね。今年はコロナの影響で熱帯魚などの提供がなかなか難しい年となりました。改めて平時の良さが分かる年でした。残り2か月となりましたがコロナやインフルエンザなどに負けずに気張っていんもんぞ！

鳩宿 金魚の情報はついにシーズンが来ました、「水泡眼」の入荷がはじまりました。今回入荷したのは毎年高いクオリティを誇る上海便物です。是非、上見で見してほしい金魚の一つになります。あとは「指宿養魚場による池上げ金魚」がお勧めです。クオリティの高い2歳金魚（見た目は3歳親魚にしか見えない）がお勧めです。今後も池上げの期間が続きますので第4弾、第5弾と続くと思います。広告には乗らないこれらの金魚を是非見て頂いて楽しんでいただけたらと思います。お待ちしております。

坂上 今月は悲しいお知らせがあります！アメリカザリガニを除く、すべての外来ザリガニが特定外来生物に指定されました。ブルーの美しいフロリダハマーや小型で繁殖も楽しめるテキサスドワーフザリガニなどを含む外来ザリガニが飼育・運搬・販売・譲渡・野外に放つことなどが規制されます。違反すれば300万円以下の罰金又は3年以下の懲役と非常に重い罰則となりますのでご注意ください！規制スタートは令和2年11月2日からです。規制前からの飼育分は届け出をして許可を得ることにより、飼育を続けることが出来ます。ただ譲渡や販売・運搬・野外に放つことは無論禁止となります。許可の申請には令和3年5月2日までの期限がありますのでご注意ください。単に規制をかけるということに私個人は反対ですが、飼いきれずに逃がしたりする人がいなくなる限りは今後もこういう種類が増えると思われます。今後の我々販売者&飼育者のモラルが問われているのだと思います。

益満 11月になりました！寒い日が続き本格的に冬に入ってきました。寒さも続き水温が下がってくると外で飼っているメダカはそろそろ冬眠に入ってくるのではないのでしょうか。外で越冬させる場合は①体長が1.5cm以下②痩せて細い子がいらないか必ずチェックしてあげてくださいね！①or②のどちらかでも当てはまる子は約4ヶ月の冬眠に耐えられない子が出てくる可能性が高いです…。そして今月は「室内で飼育している子にはヒーターが必要なのか？」について書いていきたいと思います。部屋の中でも15℃以上ある場合はそうそう冬眠に入ることはないと思います。水槽内でも泳いだりエサを食べたりと通常の動きと変わらない子がほとんどだと思います。ただ生まれたばかりの稚魚などは水温が下がると大人のメダカと同じく活動をしなくなりエサを食べなくなります。もちろん成長期の稚魚がエサを食べないと成長に悪影響がでます。ですので、1cm程の稚魚がいる場合は20℃以上を保てるようヒーターを入れてあげてください。また、冬の間でも繁殖・産卵をさせたい場合水温20℃以上・明るい時間13時間以上（足りない分はライトで補う）の環境を作ればできるので繁殖にチャレンジしてみたい方はぜひヒーターを使ってあげてください。また、室内でも玄関などの寒いところに置いていてヒーターなしで飼育する場合は室外と同じく冬眠に入ってしまう子がいるのでその場合は先月の記事を参考にしてみてください♪